

遠隔授業による不登校児童への学級復帰（実習の進捗発表（ジュニア（大学1～3年生），新規発表））

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-08-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 長谷川, 丈, 久野, 楽人, 松本, 瑞樹, 牧田, みなみ メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/00028304

遠隔授業による不登校児童への学級復帰

長谷川丈（静岡大学情報学部情報科学科）,
久野楽人（静岡大学情報学部行動情報学科）,
松本瑞樹（静岡大学情報学部行動情報学科）,
牧田みなみ（静岡大学情報学部情報社会学科）

現代社会において重要な位置にある教育だが、不登校児童生徒など能力以外の場所で不公平が存在している事実がある（文部科学省，2019）。

私たちは情報学の分野からこの問題に対処できないかと考え、文献調査に基づき解決案を予測した。

その結果、遠隔授業が解決案の1つとして考えられるとわかった。不登校児童生徒に遠隔授業を通して教育を行ったところ、意欲を高めていき通常の学級に復帰することができたという研究がある（相澤・小林，2018）。

したがって、どこにいても同じ授業が受けられるという特徴を持つ遠隔授業ならばこの問題の解決案として、将来の情報化社会で一般的な学びになっているであろうと推測する。

<関連実習科目>

PBL 演習